

設立趣旨書

人は関わりの中で成長し、やがて社会の担い手として次世代を育んでいきます。しかし現代社会は家庭機能の不全、引きこもり、地域共同体の崩壊、健全な人間関係形成の困難さなど、個人と社会のあり方が新たに問われています。

カウンセラーとして社会との関わりを支援してきた私たちは、カウンセリングの限界を痛感し、相談者自身にも社会の一員としての就労や自活の要求が生まれ、多様なサービスが必要となりました。

そこで私たちは、ストレスを抱える人のケア、ドメスティックバイオレンス被害者へのサポート、不登校、引きこもりの若者や障害者への社会復帰支援と生活支援を行い、地域共同体の再生を目指します。

地域社会で暮らす私たちが、ネットワークワーカーを介し、支援活動や交流事業に関する助言や情報を気軽に手にすることができるようになれば、相談者と社会を隔てている壁を取り除くことができるのではないのでしょうか。

地域共同体の再生に関心をもつすべての人々と、カウンセラー、ネットワークワーカー、障害者支援に取り組む人々など、ソーシャルサポートに携わるさまざまな分野の専門家が手を結ぶことで、利用者と地域社会の出会いの場を持続的に提供し、心身ともにバリアフリーな社会を実現するため、特定非営利法人ウイッシュ・プロジェクトを設立します。

平成16年1月4日